

# ながさかコミュニティ

～長坂ふれあいのまちだより～



vol.  
34

発行日 2020年 3月  
発行元  
長坂ふれあいのまちづくり協議会  
〒651-2113  
神戸市西区伊川谷町有瀬字栗林603-2  
電話 078-976-9373



## 大学連携防災プログラムを実施



▲ 諏訪先生の現場体験談を聞く

12月15日(日)神戸学院大学のボランティア部と西区社会福祉協議会、伊川谷あんしんすこやかセンターとともに、防災プログラムを実施しました。いつ起きるかわからない自然災害に備え、大学生と地域住民が連携して防災活動を行い、地域一帯の防災意識の向上を目的としたものです。長坂ふれまち協議会としても、いざという時に、地域の大学にも協力して頂きたいと考えていましたので良い機会となりました。

午前中は、諏訪清二先生(防災学習アドバイザー、神戸学院大学非常勤講師)の「地域の防災について」の講義を受けました。東日本大震災支援の現場で、直接目にしたエピソードを沢山紹介して下さいました。例えば「てんでんこ」の意味は、「まずは自分が助かる行動を」というものです。加えて、この言葉があるお陰で「自分だけが助かってしまった」という罪悪感から救われることもあると知りました。また、かつてない災害なのに、どうしても大人は経験で判断してしまい、「これまでなかったから、大丈夫」との思いが被災に繋がってしまう等のお話にはとても考えさせられました。

2時間の講義もあっという間で、参加者からも「先生のお話は、大変参考になった。」「良い勉強をしました。」との声が多くありました。

試食した非常食は、これまでのイメージと違い、種類も豊富でとても美味しく頂きました。

午後からは防災コミュニティのメンバーや、一般参加者も交えて、避難所運営ゲームに取り組みました。避難所を運営する側として、災害時、避難所を訪れた避難者に、それぞれの事情を考慮しながら、どのように部屋を振り分けるか、物資の配布をどうすれば良いか、設備をどこに置くかなど、グループに分かれて、シミュレーションしました。

「なかなか難しいね。」「これはどう考えたらいいんやろ。」と、難問山積。議論白熱。何を大事に考えるかによって、グループごとに答えも違い、運営側の姿勢を問われる、大変中身のある、体験型学習でした。

今後も大学との連携を深めていきたいと思います。



▲ 大学生と一緒に考えました



# 長坂ふれあいのまちづくり協議会「全体役員会」を開催

10月13日(日)午前10時から、昨年に引き続き第2回目となる全体役員会を開催しました。今回は委員とスタッフ合わせて29人が出席しました。

上半期の事業結果と下半期の事業計画を、各部長からパワーポイントで説明して頂きました。意見交換会では、ふれあいサロンの運営方法、防災コミュニティの訓練方法、地域福祉センターの備品管理などについて話し合いました。

ふれまちの活動に理解を深めて頂くとともに、より良い活動・運営ができるように、この全体役員会を継続していきます。

■長坂地域福祉センター上半期利用状況

|      | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 合計     |
|------|------|------|------|------|------|------|--------|
| 開催日数 | 28日  | 27日  | 30日  | 30日  | 26日  | 30日  | 171日   |
| 利用者数 | 550人 | 436人 | 611人 | 593人 | 374人 | 587人 | 3,151人 |



## 長坂いきいき仕事塾

生きがいをづくりや仲間づくりを目的とした仕事塾も、6年目になりました。

10/22  
(火)

### 常備菜を作ろう (作り置き食)



料理研究家の中田智子先生に、忙しい年末年始に備えて、少し保存が出来る作り置き料理を教えました。

メニューは、魚の焼き漬け、野菜の簡単ピクルス、ニンジンとピーマンの

味噌きんぴら、

ツナそぼろ、みそ玉汁、デザートにシリアルクリスピーでした。

どれも簡単にでき、あと1品欲しい時に大助かりです。



11/19  
(火)

### こけ玉盆栽



園芸家の西田さんご夫妻に、苔玉盆栽を教えました。

小ぶりな花や草木を選び、根のところを、土で直径10cm位の球体にし、苔で包み、その上を緑色の糸でしっかり巻きます。

細かい作業も、丁寧に教えて貰い、自分好みの苔玉盆栽が出来ました。鉢植えと違って、なかなか風情のある仕上がりでした。



12/18  
(水)

### 手作り干支カレンダー



手芸作家の岸本裕子先生にねずみ年のカレンダーの作り方を教えました。和柄の布や綿、フェルトやボタンを使って、かわいいねずみが出来ました。ただ、うっかりして型紙を逆に使ってしまった人は、ねずみも逆向きに

出来上がりました。

とても細かい作業でしたが、それぞれ個性のある作品に満足そうでした。世界にひとつのマイカレンダーです!



2/18  
(火)

### 手作り味噌



JA兵庫六甲の上山恵美さんに、味噌の作り方を教えました。

今年で4回目となり、人気のある教室です。大豆、麴、塩の配合で味が決まります。

スタッフの協力のもと、前日から

大豆を煮たり、材料をきっちり計ったりと準備が大変です。

参加者も慣れた手つきで作り上げました。半年後のみそ汁が楽しみです。





11/17 (日)

## 防災リーダー研修

神戸西消防署において、地域自治会などから12名が参加して、防災リーダー研修を行いました。避難指示が出た災害時に「人はなぜ逃げないのか?」という講習がありました。災害が発生した時、自分にとって都合の悪い情報を無視したり、過小評価して、逃げなくても大丈夫と言い聞かせる心理について学びました。

実地研修では簡易担架作り、ロープの結び方、バケツリレーの消火訓練などを体験しました。参加者の皆さんには、地域のリーダーとして、防災訓練などで活躍されることを期待しています。



▲上手にできたかな?

2/20 (木)

## 防災研修旅行

長坂防災福祉コミュニティに協力して下さっている方々と、兵庫県広域防災センター(三木市)へ視察研修に行きました。「災害が起きたらまず自分の命を守る」を基本とした講義を受け、地震体験や煙避難体験をしました。



▲一人ひとりの力が大事!



## 【総合防災訓練】新型コロナウイルス感染症の為、中止となりました

3月1日(日)長坂小学校で予定していた、長坂ふれまち総合防災訓練は、この度の、新型コロナウイルス感染症の現状を考慮し、中止とさせていただきます。

これまで準備委員会やその他でご協力頂いた、各団体並びに自治会(池上1丁目・伊川谷高層住宅・ウェストヒル神戸・

漆山・大津和・大津和団地・シャルマンコーポ・長尾辻・長坂・ネオコーポ吉番館・ネオコーポ式番館)の皆様には次回へのご協力をよろしくお願い致します。



## 長坂ふれあいのまちづくり協議会をご存知ですか?

第5回 漆山消防団・長坂消防団

長坂校区の自治会、地域福祉に取り組む各種団体の代表によって構成、運営されています。ここで、構成団体の活動を紹介してまいります。

### 漆山消防団

漆山消防団は現在13名で、漆山地域を管轄とした活動を行っています。年齢層は様々で、下は20代から上は50代までで構成されており、皆協力し合って活動を続けています。ちなみに、他の地域では女性団員が入団した!などの話題を聞く事がありますが、我が漆山班は、男女比率は10対0で、今の所全員男性です(笑)

簡単に消防団の役割・活動についてお話をさせていただきたいと思います。消防団と言えば、火災に対する消火活動が頭に思い浮かぶのではないのでしょうか。実はそれ以外にも、火災を未然に防ぐ活動や、ポンプ操法大会への出場、地域のお祭りの警備、積載車やポンプの点検、地域の見回り活動、年末の夜警、台風などの災害の対処などを行っています。長坂ふれあいのまちづくりの防災訓練も活動の一環です。

長坂ふれまちの各団体の皆様方とこれからも協力し合って末永く続けていきたいと考えております。安心して過ごせる漆山地域を微力ながら、守っていききたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

団長 松下 拓郎



### 長坂消防団

長坂消防団は、現在16名で長坂地域を管内に活動しております。年齢は様々で30代から60代までで構成されており、和気藹々と活動しております。

救急インストラクターの資格を取得し、AEDの使い方や応急手当等々の指導をしています。

消防団の活動について紹介いたします。毎月積載車の走行点検、小型動力ポンプの点検や放水訓練、ポンプ操法大会への出場、地域の見守り、火災による消火活動、年末夜警、台風などの風水害への対応等の活動を行っています。長坂ふれあいのまちづくり協議会との防災訓練に参加し、防火、防災の重要性を伝えていきたいと思ひます。

これからも各諸団体の皆様と協力し、安心して暮らせる町づくりの為に、活動に取り組んでいきたいと思ひます。今後とも御協力の程、宜しくお願い申し上げます。

団長 北井 裕久





## ふれあいサロン

毎月(1月を除く)第1土曜日10時~11時30分 ふれあいサロンを開催しています。

お茶とお菓子のセットを100円で用意しています。また50円で飲み物のお代わりも出来ます。

お友達やご近所の方と、楽しいひと時を過ごしませんか。

是非お気軽においで下さい。



## 長坂ふれまちグラウンドゴルフ大会

11月10日(日)長坂小学校で、恒例の長坂ふれまちグラウンドゴルフ大会が行われました。秋空のもと、参加者の皆さんの日頃の練習の成果を存分に発揮されていました。それぞれの結果に満足された方、そうでない方、一喜一憂されていました。

優勝は黒田孝子さん、2位は藤岡三男さん、3位は岡田淑子さんでした。参加者全員が飛び賞や参加賞を頂き、楽しいグラウンドゴルフ大会でした。



自慢の腕前  
ナイスショット!

おめでとうございます!!

## 長坂ジュニアチーム

小学生のみなさんに防災について学んでもらい、ボランティア活動の楽しさを知ってもらう為に、10年前にふれまちの役員達を中心となって立ち上げました。長坂小の4年生~6年生のどなたでも隊員になれます。一緒に活動しませんか。

### 新規隊員大募集

#### 下半期の活動

- 7月 地元の消防団の方々から、心臓マッサージの仕方、AEDの使い方等、教わる。
- 8月 伊川リバーフェスタとなごみの会でお手伝い
- 10月 コープデイズで赤い羽根共同募金活動(これまでの活動により、兵庫県共同募金会から感謝状が授与されました。)と芋掘り
- 11月 一般の人々と一緒に伊川リバーウォークに参加
- 12月 伊川クリーン作戦でゴミ拾い
- 3月 入卒隊式



活動は年に10回程で、主に土曜日です。活動拠点は長坂地域福祉センターで、費用はいりません。興味のある人はぜひ担任の先生に申し出てください。楽しく活動しましょう。

## ながさかコミュネット vol. 34

### 施設のご利用は予約が必要です

受付時間内に当センターに電話をして、会議室等が利用できるか確認して下さい。申込みの際は利用申込書に記入が必要です。

#### ■施設利用の受付時間と曜日

受付時間：9時~13時

月曜日、木曜日、土曜日

#### ■施設の利用時間と曜日

利用時間：9時~21時

休館日：毎週火曜日、祝日、8/13~15、12/28~1/5

施設は、休館日を除いて毎日ご利用いただけます。

※受付時間外にご利用の場合は、電話予約確認後、受付時間内に当センターにて、利用申込書にご記入いただき、施設の「カギ」を管理者から借りて下さい。

#### ■運営協力金

| 施設         | 午前(9時~12時) | 午後(13時~17時) | 夜間(18時~21時) |
|------------|------------|-------------|-------------|
| 地域福祉活動コーナー | 800円       | 1,000円      | 1,200円      |
| 洋室         | 400円       | 500円        | 600円        |
| 会議室        | 400円       | 500円        | 600円        |
| 台所*        | 200円       | 300円        | 400円        |
| 駐車場        | 300円       | 300円        | 300円        |

※終日(午前、午後及び夜間)のご利用の場合は、各時間帯の合算額となります。  
※駐車台数に限りがございますので、満車の場合はご理解をお願い致します。

★台所を使用される場合は、台所使用料が必要となります。

#### 台所使用の遵守事項

1. 台所を使用する場合は、一度に入室するのは10人まで。
2. 11人以上入室することが予想される場合は、地域福祉活動コーナーも借りて、仕切りの扉を開放して台所を使う。



### 長坂地域福祉センター

☎(078)976-9373

(管理人:杉本)